

# 令和6年度 愛知県道路メンテナンス会議(第1回)



中部地方整備局 名古屋国道事務所

## 【概要】

令和6年8月21日(水)に「令和6年度 愛知県道路メンテナンス会議(第1回)」を開催しました(web開催)。

議事では、道路施設の老朽化対策の円滑な推進に向け、新技術の導入促進や、効果的な広報活動のあり方について情報共有しました。また、意見交換会では、「点検三巡目に向けた課題や工夫点」や「既存の財政支援制度の改善点や新たな制度案について」等の意見交換を行いました。

## 【参加機関】

国土交通省中部地方整備局、名古屋国道事務所、中部道路メンテナンスセンター、愛知県、名古屋市、愛知県道路公社、名古屋高速道路公社、中日本高速道路(株)、市町村(52団体)、公益財団法人愛知県都市整備協会 76名  
事務局 約10名

## 【開催状況】

### WEB状況



### 事務局状況



### WEB状況(資料共有)

【資料例】  
今般の重点業務の結果、近畿圏が最も高い集約化率を示すところである。これは、地域の資源を効率的に活用するための取り組みによるものである。  
また、利活用講習会を基に、令和7年度までの集約化・除去を目標として、要請時期を追及する令和7年度までに必要となる取り組みについて、長大河川及び面倒、又は高齢者等の被相手の問題の解決のための取組事務の効率化等を見込まれる形で実施される。  
2022年(令和4年)までの実績は、近畿圏が最も実現する結果となりて、長大河川及び面倒、又は高齢者等の被相手の問題の解決のための取組事務の効率化等を見込まれる形で実施される。  
コスト削減を目指します。